

外務省所管 令和3年度補正予算（第1号）における「個別プロジェクトにイヤマークした任意拠出金」の成果目標一覧  
（主にコンセプト・ノートに基づく暫定版）

（注意事項）

- ① 現段階の成果目標は、暫定的に外務省限りで作成したため、今後、相手国政府または国際機関等からの最新の情勢等に基づいた要請により、内容に変更が生じる場合がある。  
② 追加予算額は「億円」単位とし、原則としてそれぞれ小数点第2位を四捨五入によっているため、端数において合計とは合致しないものがある。

イヤマーク拠出金で補正 予算措置される案件名	事業概要	実施国際機関 [追加予算額の総合計]	成果目標 (暫定版)
日本企業進出先国等における責任ある企業行動の促進	<p>国連機関等への拠出を通じ、対象国政府に対する「ビジネスと人権」に関する行動計画の策定や対象国間での知見の共有等を通じ、責任ある企業行動実現に向けた取組を促進。</p> <p>日本企業のサプライチェーンがまたがる幅広い途上国におけるサプライチェーン上の人権リスクの調査や研修等を通じ、海外進出先等における日本企業等の対応能力を向上。</p>	<p>国際連合開発計画 (UNDP) [合計：6.8億円]</p> <hr/> <p>経済協力開発機構 (OECD) [合計：0.3億円]</p>	<p>グローバル・サプライチェーンにおける人権侵害に対処すべく、我が国らしい人権外交を進める一環として、アジア、アフリカ、ラテンアメリカ諸国を含む幅広い途上国を対象に、相手国政府等に寄り添う形で、法制度支援や政策形成、慣行改善を含む責任ある企業行動の実現に向けた取組を促進・支援する。こうした活動を通じて、日本企業が対象国に適切な形で展開する上でのより望ましい国際環境の確立を図る。</p>